

御宿台

Onjukudai-ku News

2004 冬号

No. 15

区運営委員会編集・平成16年1月1日発行



風車 (山形県立川町)

御宿町にも似合うかもしれない。

写真と文：矢作 舜二

■明るく住みよい豊かなまちづくり

2004年の新春おめでとうございます。

御宿台区が誕生して早くも5年目の春を迎えることとなりました。これも偏に皆様方のお力添えの賜物と深く感謝を申し上げます。住みよい地域社会は、そこに住んでいる人々のお互いの理解と信頼のうえに立った連帯と協力によって築かれます。

みんなが住みよい、誇りに思える豊かなまちづくりには、地域の住民自らが、身近な生活環境を良くし、日常生活上の共通の課題についてみんなで協力して一つひとつ解決していくことが大切です。

地域の輪を広げ、お互いに助け合い、連帯意識を高めるために御宿台の住民組織の果たす役割は大きいものがあります。

住みよいまちづくりをめざすため、地域の一員としてその地域に住む世帯人員が、町会(住民組織)に加入し、協力し合うことが必要です。

御宿台の住民組織(御宿台区運委員会)は、一部の人たちによってつくられるものではありません。また、同様に役員だけの活動では、よりよい「御宿台」をつくりあげることはできません。そのためには、住民が常に行政などに対し関心を持ち、地域づくりの主体は住民であるという意識を醸成するとともに皆さん方の積極的な参加が求められています。

御宿台の住民組織への積極的な加入によって、会の発展にご協力をお願いいたします。

御宿町は、全体的に人口が減少している中で、御宿台は「人口と世帯数」を着実に共に伸ばしています。この御宿台の現状を高く評価すべき時期であり、これを謙虚に受け止め新しい御宿台の形成づくりを全員参加型でおし進めましょう。

加藤 一輝 (211-09)

御宿台区の動き

御宿台区住民の意見と意思を問う

— 専門委員会報告書によるアンケート実施 —

運営委員会では、平成15年9月に区民有志の参加を得て、「維持管理費に関する専門委員会」と「区規則改定に関する専門委員会」を設置、関連事項に係る検討を進めてきました。両専門委員会での検討に際しては、幾つかの困難な制約が伴いましたが12月上旬にほぼ議論を尽くし、その結果が報告書として運営委員会に提出されました。

延べ数十回にわたる両委員会の討議の過程は甲論乙駁、時には激しい議論が交わされることもありましたが、多くの貴重な知見を得たことも事実であります。このような状況の下で出来る限り収斂して得られた専門委員会の報告です。

運営委員会では12月中旬に、住民皆様方の意見と意思を問うため、両委員会の結論を提案乃至はアンケートの形式で提示しました。御宿台区の街づくりには、できる限り多くの住民の方々が参画されることが期待されます。ぜひ回答をお寄せくださるようお願いいたします。

アンケートは、年末年始にかけて回収し、回答の集計作業と整理をおこないます。その結果をなるべく分かりやすい方法で皆さんに提示するとともに、3月の区総会に向けて委員会活動計画立案のための貴重な情報として活用させていただきます。

お知らせ

雨にたたられた秋のアウトドアスポーツ大会

今秋町が企画したアウトドアスポーツ行事は雨のために殆どが中止となりました。10月10日・運動会、11月3日・文化祭スポーツ行事、11月30日・町の歩こう会御宿台コースなど、全てが雨のために中止。特に運動会には、御宿台として出場メンバーを募り初めて公式にエントリー。延べ30人を超える人々から参加申し出があり、町との楽しい交流が期待されましたが、やむなく中止となりました。このたび参加申し出をいただいた皆様、ありがとうございました。来年度以降もぜひご参加をお願いします。

見晴台垣根の剪定

バス停見晴台から南に向かう約50米の高台（見晴台）に植えられた垣根（ネズミモチ）が約1米20センチ程の高さに剪定されました。背伸びせずにメキシコ塔から南方の太平洋を見渡すことができるようになりまし

た。御宿台名所の一つとして散歩の折にでも足を伸ばされては如何ですか。



水平線を眺望する

その後のイノシシ

過日、猪の出没につきお知らせしましたが、その後の経過について。町役場では、御宿台内5ヶ所に「ひもわな」を仕掛けましたが、現在捕らえるまでには至っていません。猪の居住地域は美谷と打越地域にほぼ限定されています（注：打越は御宿台と七本の間の地域）。昨年度の捕獲数は20数頭、本年度は8ヶ月経過で22頭と若干増加傾向にあります。生息数が減少したのか否かは不明。「ひもわな」での捕獲は本年度4頭を記録していますが、全て年若の猪で、学習豊かな親猪は捕獲されていません。

なお、本年度、近隣の大多喜では約200頭が、勝浦では約300頭と捕獲頭数は増加。「猪の好物である米ぬか、芋類の切れ端を庭先などに放置しないで下さい。結果として、猪に餌付けすることになり、再々現れる危険があります」と町役場からのお願い。



三二情報

11月30日現在

御宿台開発状況

売却済分譲地：1,116区画 建築中：19戸
 建築戸数：696戸 定住届出：311戸
 乗合バスの利用
 9月/440人 10月/387人 11月/390人

町の古老が語る 御宿町の20世紀

今回、町の古老でおられる井上巖さん（87才）にお願いし、大正初期から最近に至る御宿町の変遷につきお話し頂く機会を得ました。お話の筋は、町としての大きな出来事を井上さんの実体験を通した目線で語る、いわば個人史となるでしょう。編者としては、2回の連載を予定しています。（文責編者）

徳川時代から明治期へ

大多喜城主の支配下、文禄3年（1594年）の記録には御宿郷の構成として「高山田、西林寺、久保、浜」の集落名が記されています。明治以降、郡制度が敷かれ、庁舎を大多喜に置きました。主な生業は農業で、田畑一町、山一町持てばむしろ豊かな生活でした。浜、須賀で漁業を生業とする人々も、農業を併せ持っていました。波月の磯でアワビ、サザエが豊富に採れ、御宿の海女漁は昔から有名でした。

大正から昭和へ・三陸沖地震

鉄道が開通したのが大正3年。御宿一両国間が3時間半となり、東京が一気に行動範囲となった事、荷物を楽に移動させることが可能となった事は人々の生活に計り知れない大きな変化をもたらしました。御宿の文明開化はこの時に始まります。

東京の文化人が、気温温暖で空気の澄んだ御宿に移り住む、また別荘を持つようになったのもこの頃からです。大杉栄、尾崎士郎、加藤まさをなどです。昭和11年発行の「千葉県夷隅郡御宿町全図」では、国道128号線は未開通で旧街道が明瞭に読み取れます。当時御宿町は「高山田、久保、須賀、浜、新町、六軒町」の6区で構成されていました。

御宿にとって津波対策は欠かせません。津波の被害が大きかったのは昭和8年に発生した三陸沖の地震による津波です。網代湾で狭められた海水は清水川に殺到し、更に狭められ水位が高まり、川を逆流しました。現在の農協の建物付近まで海水に浸り、地引橋は破壊されました。当時の役場、現在の公民館は水面下でした。津波の場合、自宅が海拔2米にあるから2米の波高の津波に耐え得ると考えるのは誤りで、地形により狭められた水面は4米にも5米にもなり得ます。油断は禁物です。

軍の飛行機で御宿に里帰り

私事になりますが、軍隊時代の出来事を少々お話しします。昭和14年、水戸の航空隊に所属していた頃の話です。9月29日春日神社秋の祭典の日です。正午、淡屋荘の2千米上空で二回宙返り、その後、山車、神輿が休息している県道に通信筒を落下、「御宿町皆様の武運長久を祈る」と伝えました。町の人々が旗を振って歓迎してくれました。一人乗りの機を試験飛行したものです。

11月3日・明治節

96式偵察機を立川に受け取りに行った帰り、空から御宿へ寄りました。町は恒例の運動会の日でした。運動会では小学生が紅白の帽子で人文字を作り歓迎してくれました。「町の皆様の武運長久を祈る」と記した通信筒を校庭に落下、翼を振って挨拶しました。当時の軍隊は厳しく、辛い事もありましたが、人間としての緩やかさもありました。

井上巖さん略歴

大正5年夷隅郡御宿村久保に生まれる(87才)。昭和初期の飛行隊将校を経て、終戦後公職復帰、町役場(開発課)に勤務された。役場を退職後(22~23年前)、西武不動産の御宿台開発に際し助力されました。



● 除草作業について

温暖で海に近く、起伏が緩やかで比較的駅にも近い等々希望条件を満たしているうえ、欧米の住宅地を思わせるようなきれいに刈り込まれた分譲地や家並みは、これこそ長年求めていた理想のリゾート地であると確信し御宿台に住まわれた方は自分以外にも多いのではないのでしょうか。しかし、最近住宅予定地(販売済、未販売共)や共用部分の空地景観が落ちてきているように思えてなりません。その主な原因は草刈作業にあるのではないのでしょうか、すなわち、

ちよつと
ひと言

- 1) 刈り込み頻度が少なく、度々芝(草?) が伸び放題となる、また、雑草が繁殖し荒れ野状態になる。
- 2) 刈り込み作業は以前より明らかに雑に行われており、いわゆる虎刈り状態が目立つ。
- 3) 刈り込み後の雑草が始末されずそのまま放置されている。(強風が吹くと居住者の庭芝に飛び、芝の生長や雑草の侵入に影響している・・・造園業者談) 等です。

リストラによる作業員不足や経費削減で厳しい状況にある昨今とは思われますが、居住者やここを訪れるお客様のためにも是非きめ細かな維持管理を期待してやみません。

(128-05 阿部 信吾)

● 腑に落ちない事

先日ポストから葉書を取り出し、見れば県公安委員会とあり一瞬ドキッとした、と言うのも最近二回も違反の警告書を出されていたので、来たかと思った。然し高齢者講習の案内でホッとしたが、内容を見て唖然とした。手数料6,150円で教習所で3時間の教習を受けよとの事。余りにあからさまな官・業の連携での高齢者を食い物にする制度に腹が立った。

少子高齢化の時代で教習所が危機感を持ったと読んだが、うがち過ぎだろうか。最近オレオレ詐欺など新種の犯罪がニュースになっているが、これは旧種の詐欺商法と言ってよい。教習で技量が向上し、高齢者の事故率が減るとも言うのか、以前75歳以上から、2、3年前から70歳に下げられたと言う。要するにパイを大きくしたのだ。生来無精者で一日を費やし教習所に行くのが億劫なのが本音だが、それにしても世間に腹の立つ事も多いが、されどプラス思考に考え、長いものには巻かれるの事大主義と、少々の事には動じない胆力と、何事も許す仏の慈悲心こそ处世なのかも知れない。

(228-14 鈴木幸三)

最高級そばと地酒の店

そば処

竹むら

☎68-8888

くつろぎの館

創作料理

宗苑

☎68-8887



御菓子司

海月堂

製造発売元

御宿町須賀572

☎68-2345

一人前より 出前迅速

うぶぎ
鶏丸

高山田 高校前通

☎68-4867

ペンション・中華レストラン

チャイナ

出前 承ります!!

☎68-2920
ニクニレ

本
格
手
打
の
店
本
粉
は
国
産
石
臼
碾

上布施

☎68-5220

◆ 歩く楽しみ

早朝ラジオ体操がきっかけで、妻は自然に親しむ会に参加。数々の行事や小旅行等、素敵なお仲間と一緒に楽しく御宿台生活を過ごしています。以前から続けているサークルの練習に、毎週2~3日を東京で過ごす私ですが、脚腰の鍛錬にと平日頃から歩くことを心懸けていたところ、お隣の紹介で御宿台歩こう会に夫婦で参加。歩くコースが私には初めての地ばかりで毎回楽しく、その分、役員の方々のご苦心に何時も感謝しています。何よりも一日の歩く行程で、後になり先になりと其の時々にご一緒に歩いた方との歩き乍らのお話が、これがまた楽しい。

御宿の海、砂浜、遙か太平洋を一望できるメキシコ塔、更に鶯が鳴き、雲雀が囀る長閑な陽春、夏の爽やかな涼風等、御宿の自然の恵みに接し感動を覚えてきました。しかし、会を通じてこの地に溶け込んでいく交友の広がり、一頻りの喜びを噛み締めている此の頃です。

(406-08 中田 貴)

◆ 町中探訪とプラス思考

15年の3月、鶯の鳴き声と満点の星空、僅かではありますが海の見えるのに感動し、雑踏を離れて越して来たのが9月です。もっともこちらに住むまでは市川を雑踏とは思っていません。御宿の生活環境、特に目的地に行く交通手段が不便で、早く生活スタイルを御宿台時間に合わせる様努力中です。幸いご近所の方にも親切にして頂き、暮らしの知恵等を教わっています。町中の皆さんも同じく、浜風の日は湿気が多いからカビ防止の換気を十分にこなさいと。又、郵便物の配達時、投函予定の手紙を配達局員に代行集配をして貰い、これで良いのかと驚き。駅に降り立ったら「有難うございました」と挨拶をされる等々当り前の事の様であり、過日の午後、買い物途中の坂道にてランドセルを背負った児と挨拶を交わして素晴らしい日を過ごし、小さな街だからこそお互いに快適に暮せる心配りが自然に感じられます。この気風に満足しつつすっかり魅せられています。私でも役に立つ事が有ればボランティアでも…と考えている今日この頃です。(230-03 梅澤 邦夫)

やまぼうし

区民の談話サロン

◆ 私の理想郷・御宿台

私達が御宿台に移り住んでから約5年位になります。其の当時、400番エリアの我が家の近くには10数軒の家が並んでいましたが、その廻りには数軒の家が点在していた位でした。今では新しい家が次々と建ち、街並に変わりつつあります。

私は仕事の都合で御宿に帰るのは週の内数日ですが、我家に帰った時には庭の手入れをしたり、愛犬をつれて散歩したり、時には海辺へ出かけて波の音を聞いたり、又、丘の向こうに沈む夕日を眺めたりしていますと、ほっとする気持ちになります。これは豊富な樹木と海の自然環境、そして御宿台の手入れの行き届いた生活環境がその気持ちにさせてくれていると思います。これからあと10年以内には仕事から解放される予定ですが、その時にはこの素晴らしい御宿で、釣、写真、庭造り、絵…欲張ってみたいと思い、今から楽しみにしています。

私の妻はすでに御宿でいくつかのサークルに入会し、毎日忙しく過しています。

(404-06 山崎 昇一)

◆ 碁とゴルフの毎日

平成2年、ゴルフの帰途、何となく立ち寄った御宿台が、あの海の色と共に一目で気に入る、窓から広い池の見える家を23倍の抽選を乗り越え購入しました。以来10年間、週末には板橋からやって来て利用していましたが、新鮮な野菜や魚介類と季候の良さに惹かれて、一昨年仕事を卒業したのを機に、遂に御宿台の住民となりました。退屈が嫌いな私は、今では碁とゴルフが日課となっています。週の前半には、朝天気を見て、その日のスタートを取って御宿リゾートクラブに、必ず連れて行く約束をしている妻とゴルフに行きます。昼過ぎにはプレイを終え午後には自宅で昼寝と、ゴルフ場まで遠い東京では考えられない健康的な一日を過ごします。週の後半には、土曜日は御宿台、日曜日は町の囲碁同好会に必ず出席して、一日中勝負に熱中しています。対戦する度に知り合いの輪が広がっています。このように、碁とゴルフを通じて心身共に健康的な毎日が過ごせるのも御宿台ユートピアの環境と住民の人柄のお陰と思っています。

(123-18 君塚 喜良)

編集 後記

毎年、色々な被災状況を見ると今年こそは災害の無い年であってほしいと願うものです。昨年も色々な災害が発生しましたが特に記憶に残るのは、いくつかの産業施設での大火災と自然災害では国内であまり経験したことが無いような強風による大きな被害でした。沖縄県地方に中心気圧910ヘクトパスカル、最大瞬間風速が60メートル以上と観測史上殆ど例の無い強力

な台風が襲来し風力発電装置がなぎ倒されるなど想像を超えた被害をもたらし、また、茨城県下でも60メートルを超える強風により工場や港湾施設でクレーンの倒壊や落下など未だ経験の無い被害に見舞われています。専門家の警告する地球温暖化の悪影響が明確になってきているようです。

今後は、市街地や住宅地等でも建物その他の構造物や街路樹等の樹木も対象とする風害対策基準を見直す時期に来ているのかもしれない。(佐伯)

区運営委員会委員

鈴木正也	会長	210-13	68-6961
滝口義雄	渉外	103-09	68-3661
加藤一輝	広報	211-09	68-5755
宮田成隆	総務	230-07	68-7822
矢作舜二	会計	238-12	68-8677
水本清司	広報・記録	313-02	68-3115
小林英輔	環境・衛生	319-10	68-5482
佐伯光一	環境・衛生	405-12	68-6360